

## 自分自身と向き合っていこう！

新型コロナウイルス感染予防のため、休校が続くことになりました。自学の時間が続いているので、「この取り組みでいいのか」という不安や、時期的には進路に向けて、「何かもっていかないと」という焦りを感じたりすることもあるでしょう。また家にいると、「自分だけがうまくいっていないのでは」と考えることもあるかもしれません。しかしきっと、多くの中学3年生が同じような悩みを抱えていると思います。みんなが立ち向かっていると考えると、一人一人が前向きに想像力をはたらかせていってほしいと思います。



「今、どうしていったらいいか」ということを、自分で考えて行動していかなければならない部分が多くなっています。しかし、あと1年経たないうちに、決められていない、自分で選んだ道を進んでいくことになります。今の時期を、より良く捉えて頑張り、自主的に行動する力を養うことができれば、きっと未来に役立ちます。希望進路の実現に向けて、今は自分としっかり向き合っていきましょう。

今は、ここを  
頑張っていこう！

**第3学年目標**  
**「一致団結！」**

～認め合い、支え合い、高め合える人に～

- ・「互いに助け合い、信頼し合える学年にしよう！」
- ・「自分たちで判断して自主的に行動しよう！」
- ・「向上心をもって希望進路を実現しよう！」

## 学習の仕方について

夏休みのように、長期休業を過ごしていくような感じになります。学習をどのように進めていったら良いでしょうか。右のページには、5月20日の第1回進路説明会で配付する予定だった資料を載せました。卒業後は上級学校への進学を考えている人が多いと思います。そうすると、今、1、2年の復習をどれだけ行うことができるかが、後々、大切になってくると思います。右の資料を参考に、より良い学習計画を自分なりに考えて、実行していきましょう。また、「あゆみ」には、以下のことを記入してください。



- 【5/11から「あゆみ」に記入すること】(これは、課題の一つです。)**
1. 一日の学習計画を記入し、変更点を赤で書き加える。
  2. 学習時間、一日の記録を記入する。

新たな課題も配付されました。小林中学校のホームページに、課題についての内容が、毎週月曜日にアップされます。課題もしっかりと計画に入れて、取り組んでいきましょう。

## 上級学校への進路実現に向けた学習のあり方

### ◆学習方法

上級学校への進学は、希望した学校にそのまま進むことができるわけではなく、何かしらの試験があったりします。多くの上級学校では、中学校3年間の学習内容がどれだけ定着しているかを評価するテストが行われます。

3年間の学習内容からの出題となると、1、2年の復習を行う必要があると思います。また、3年の学習と1、2年の復習を同時に行うには計画が必要となります。

【例】	時期	1学期	夏休み	2学期	3学期
	学習内容	1、2年の復習	1、2年の復習 1学期の復習	応用力を伸ばす	各教科のまとめ 受験校の過去問題
	利用するもの(例)				

この計画では、夏休みまでに1、2年生の復習をすることになっています。

### ◆学習計画

学習計画を立てていこうとしたとき、いろいろな観点が考えられると思います。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>①時計型の計画（何時から何時まで、何時に何をやるといった学習計画）</li> <li>②生活区分型の計画（勉強は何時間、読書が何時間といった区分による学習計画）</li> <li>③曜日カレンダー型（月曜日は何の教科、火曜日は何の教科といった学習計画）</li> <li>④重点的計画型（今週はこの教科の問題集を何ページまでといった学習計画）</li> </ul> |
|---|

自分が取り組みやすい、無理、無駄がない計画を考えていきましょう。

また、学習計画を立てていく際に、以下のことに留意してみましょう。

#### ①生活リズムにあわせて学習を進める。

- ・タイムスケジュールを決め、それをもとに規則正しい生活を送ることを心がける。
- ・朝ご飯の前、お風呂の前など、何かとセットにして習慣にする。
- ・タイムスケジュールには、息抜きや予備の時間、家庭での役割の時間なども入れ、余裕を持たせる。

#### ②取り組む内容を把握して学習を進める。

- ・教科書をもう一度見直してみる。
- ・とにかくやるべきことを書き出してみる。それを、いつまでに行うか考えてみる。
- ・実際に行った成果を記録し、次の計画に役立てる。

#### ③時間の使い方や学習方法を絶えず検討する。

- ・気持ちを集中させて学習できているか。
- ・学習を行う時間帯や教科の組み合わせ、環境(テレビやスマホ)などを工夫して、取り組みやすい方法で学習を進める。